

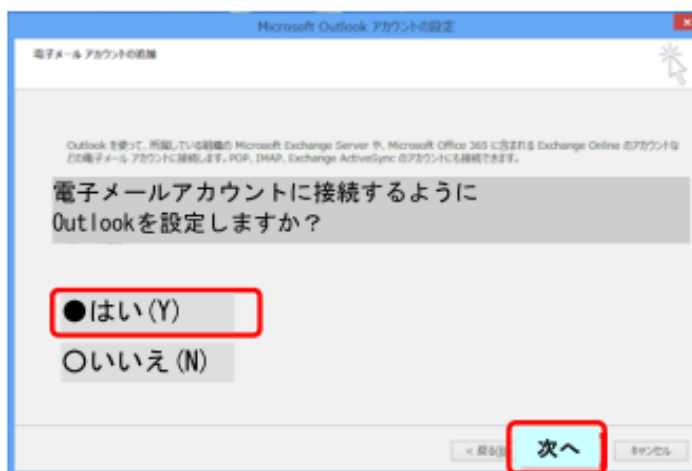
Windows8 Outlook2013の設定方法

1. Outlook起動



Windows8搭載パソコンには、最初からOutlookが入っている場合があります。Outlook2013へのメールアドレスの設定について説明します。
[次へ]をクリックします。

2. 電子メールアカウントの設定



[はい]を選んで[次へ]をクリックします。

3. アカウントの追加



[ファイル]タブをクリックして表示される画面の[情報]タブ上にある[アカウントの追加]をクリックします。

4. メールアドレスの手動設定

アカウントの追加

自動アカウント セットアップ
アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。

電子メール アカウント(A)

自分で電子メール...の設定をする (手動設定)

< 戻る(B) 次へ >

[自動アカウントセットアップ]画面で、[自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)]をクリックして選択してから、[次へ]をクリックします。

5. サービスの選択

アカウントの追加

サービスの選択

Microsoft Exchange Server または互換性のあるサービス(M)
Exchange アカウントに接続して、電子メール、予定表、連絡先、タスク、ボイス メールにアクセスします

Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A)
Outlook.com または Exchange ActiveSync に接続して、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします

POPまたはIMAP
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します

< 戻る(B) 次へ >

[POPまたはIMAP]を選択してから[次へ]をクリックします。

6. POPのアカウント設定

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y):

電子メール アドレス(E):

サーバー情報
アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U):

パスワード(P):

(S)パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:
 新しい Outlook データ ファイル(W)
 既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

(1) 設定

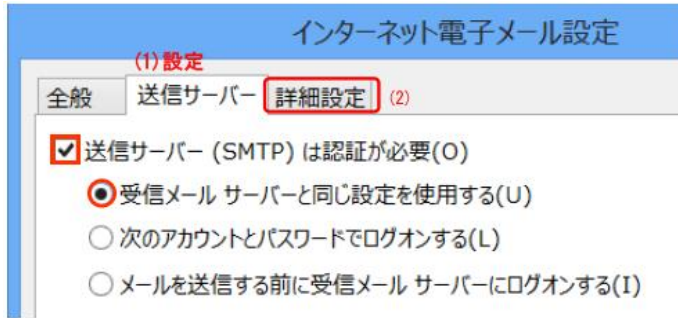
詳細設定

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

名前	メールの送信者として表示される名前(漢字可)
電子メールアドレス	NCTメールアドレス(登録確認書に記載)
アカウントの種類	POP3
受信メールサーバー	受信Mailサーバー(登録確認書に記載)
送信メールサーバー	送信Mailサーバー(登録確認書に記載)
アカウント名	アカウント(登録確認書に記載)
パスワード	メールアドレスのパスワード(登録確認書に記載)
パスワードを保存する	チェックする
メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証...	チェックしない

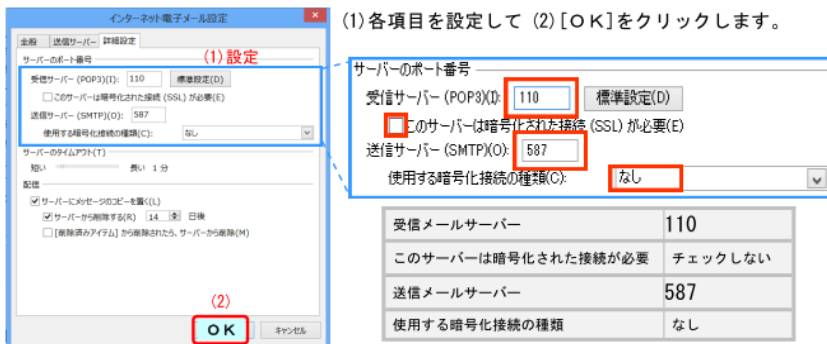
(1)各項目を選択して、(2)[詳細設定]をクリックします。

7. インターネット電子メール設定の送信サーバー



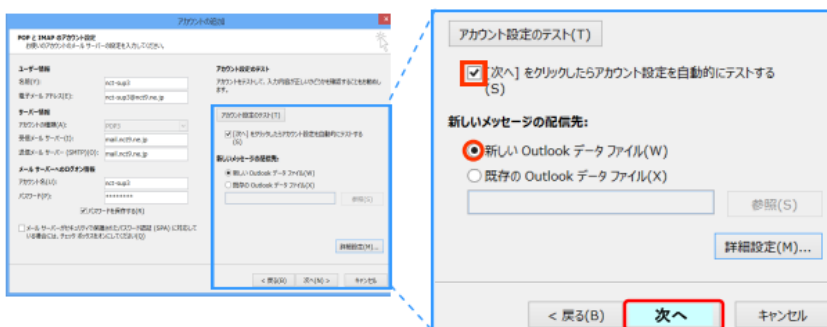
(1)[送信サーバー]タブにて各項目を設定して、[詳細設定]タブをクリックします。

8. インターネット電子メール設定の詳細設定



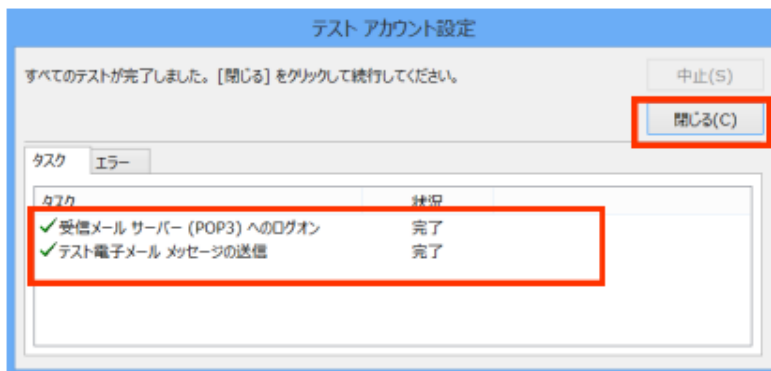
(1) 各項目を設定して (2) [OK]をクリックします。

9. アカウント設定のテスト



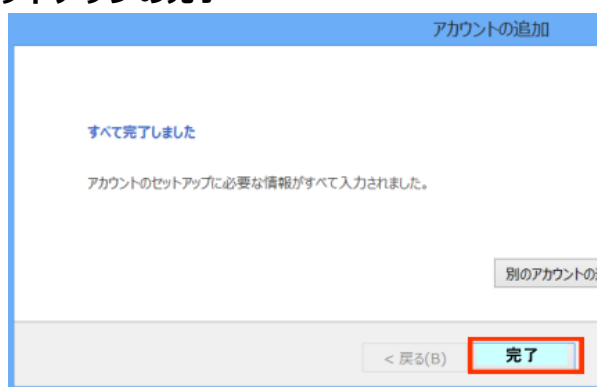
「[次へ]をクリックしたら・・・」と「新しいOutlookデータファイル」をチェックして、右下の[次へ]ボタンをクリックします。

10. アカウント設定のテストの完了



エラーなく完了したら、[閉じる]ボタンをクリックします。

11. セットアップの完了



[完了]ボタンをクリックします。

12. Outlook 稼働

